



# 「学習院サポーターズ倶楽部」 会員 Letter

vol. **1**  
2014年9月

## サポーターズ倶楽部会員数が768名に達しました！

会員の皆さまにおかれましては、お健やかに過ごしのことと存じます。

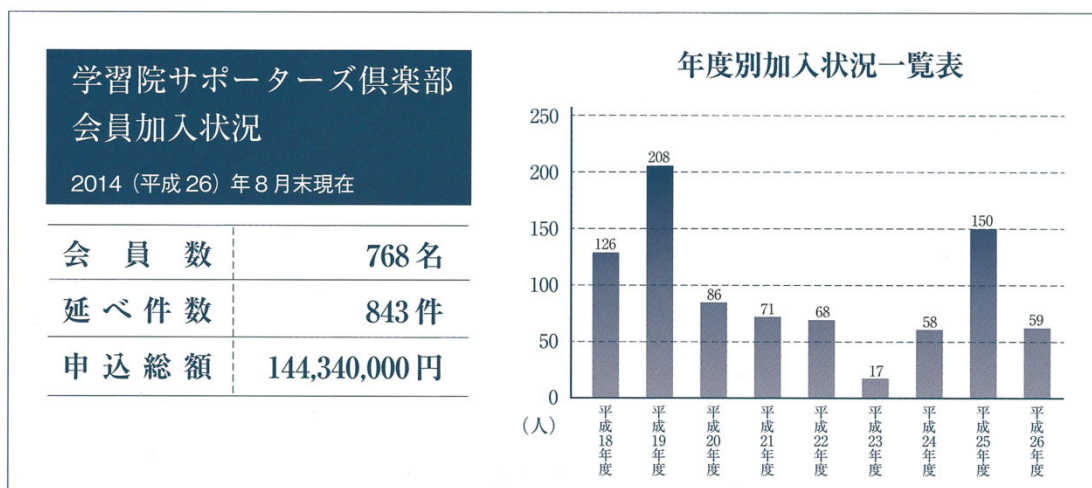
大学の夏季休業も終わり、閑散としていたキャンパスにようやく活気が戻ってまいりました。

さて、学習院サポーターズ倶楽部は、2014（平成26）年8月末現在、会員数が768名に達しました。本会は、2006（平成18）年11月に発足後、広報活動の停滞もあって加入数が伸び悩んでおりました。しかしながら、2013（平成25）年8月に一般社団法人学習院桜友会の中に「募金委員会」が組織され、強力なご支援をいただけることとなり、以降会員数が急増しております。（下図参照）

ここに改めて、物心両面で支えてくださる学習院桜友会のお力添えと、会員の皆さまの変らぬご支援に、心からの感謝を申し上げます。

今後はさらに会員数1,000名を目標に掲げ、日々精進してまいりますので、ご友人やご家族などにも広く入会をお勧めいただければうれしく存じます。また、申込期間を満了しましても、継続してご加入いただきますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

学校法人学習院 募金部



## Interview

会員番号No.1は、医歯薬桜友会。  
学習院を思う強い気持ちをこれからも、  
率先して多くの方々に呼びかけたい。

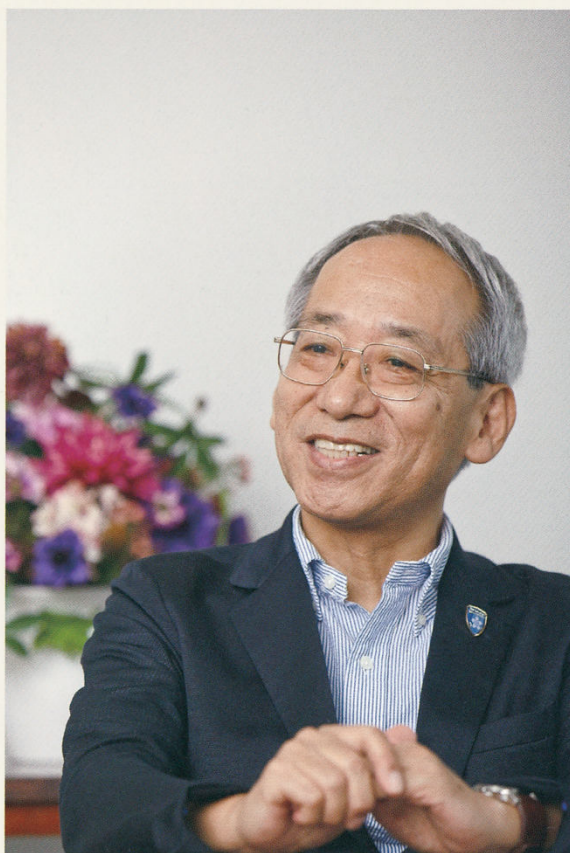
善利 秀臣 学習院大学経済学部経済学科卒業・1973(昭和48)年

8年前、「学習院サポーターズ倶楽部」ができること知り、医歯薬桜友会の幹事として、会長に団体加入をお勧めしたところ、役員会ですぐに承認されて、タイミングよく手続きを済ませ、会員番号No.1となりました。内心、やるからには一番がいいと思っていましたから、うれしかったですね。

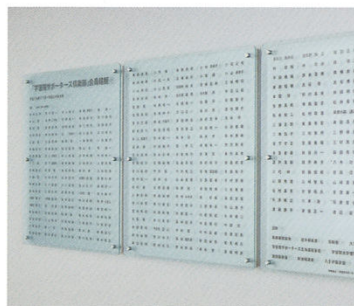
医歯薬桜友会の会員は、高等科までを学習院で過ごし、医学系の他大学に進んだ方が多いのに、それでも、学習院が大好きという方々ばかり。集まると、沼津やスキー合宿、「神州男児」を歌った附属戦の思い出話などでいつも盛り上がります。

学習院サポーターズ倶楽部の良い点は、まとまった寄付が難しい、私のような会社勤めだった者にも無理なく継続して学習院を応援できること。個人会員にもなり、学習院への感謝を込めて、わずかでも恩返しができればと願っています。私にとって、学習院は今の人生を形成してくれた学びの場であると同時に、いつでも寛容に迎えてくれる心の拠りどころです。

卒業後、一度も母校を訪れたことがないという人が少なくないと聞いています。ぜひ足を運び、昔と変わらない風景と、新しくなった校舎やグラウンド、元気な後輩たちをご覧ください。そして自分には帰ってくる場所があることを感じてください。安倍能成院長曰く、先輩は優しいお兄さんとお姉さん、後輩は可愛い弟と妹です。学習院サポーターズ倶楽部を通じて、私はその関係をいつまでも続けられる自分でありたいと思います。

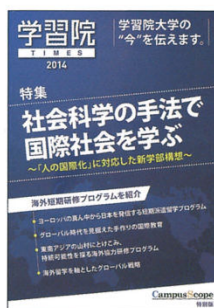


プロフィール: ぜんり・ひでおみ / 1962(昭和37)年学習院中等科入学、高等科時代には学生バンドに参加、大学では放送研究会と広告研究会に所属。一般社団法人学習院桜友会には1998(平成10)年ホームページ立ち上げ時から関わり、現在、さまざまな活動に携わる。自他ともに認める「学習院大好き人間」/ 一般社団法人学習院桜友会理事 / 医歯薬桜友会事務局長 / 八王子桜友会会長 / 桜友会経済学部同窓会副会長



### 銘板追加刻印のお知らせ

学習院創立百周年記念会館1階に設置している「学習院サポーターズ倶楽部」銘版につきまして、2013(平成25)年10月1日～2014(平成26)年3月31日迄に、サポーターズ倶楽部としてのご寄付入金額が10万円に達した会員のご芳名を追加刻印いたしました。ご来院の際はぜひご覧ください。



### 伝統と共に未来を拓く、 学習院の“今”を伝えます。

学習院の新たな試みとして、2016(平成28)年4月、学習院大学に国際社会学部(仮称)を開設する予定です。新学部の特集を始め、学習院の国際化への取り組みを紹介した冊子を同封いたしましたので、ご高覧ください。



学校法人 **学習院** 募金部  
THE GAKUSHUIN SCHOOL CORPORATION